

平成18年3月3日

各位

財団法人 てんかん治療研究振興財団  
平成18年度研究助成対象者決定のお知らせ

財団法人 てんかん治療研究振興財団(理事長：清水當尚)は、このほど平成18年度助成対象者(研究助成・国際交流助成・招日研究助成)、研究褒賞および功労賞受賞者を決定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成18年度の研究助成対象者は、広島大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経外科  
飯田 幸治(いいた こうじ)氏ほか11名の方々です。

招日研究助成は、静岡てんかん・神経医療センター 田中 正樹(たなか まさき)氏  
ほか1名の方です。

また、国際交流助成は北海道大学大学院医学研究科神経機能学講座精神医学分野  
田中 尚朗(たなか なおあき)氏ほか1名の方です。

助成総額は2,056万円です。

2. 平成18年度研究褒賞は、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 大内田 守(おおうち  
だまもる)氏、大守 伊織(おおもり いおり)氏の共同研究に贈呈することになりました。

3. 研究功労賞はてんかん学の進歩、発展に著しい貢献をし、永年に亘っててんかん研究に  
指導的役割を果たされたわが国の研究者に贈呈してきました。

平成18年度は名古屋大学 名誉教授 渡邊 一功(わたなべ かずよし)氏に贈呈す  
ることになりました。

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
財団法人 てんかん治療研究振興財団  
電話06-6203-1819

## ご参考

### てんかん治療研究振興財団について

「てんかん」は複雑な脳の慢性疾患で、かつまた、てんかん発作を特徴とする障害です。そのために患者さんは長期にわたる治療と、社会活動への制限を余儀なくされるという現状にあり、その予防と治療法に対する研究開発の進展が強く望まれています。

大日本住友製薬株式会社は長年にわたり、てんかん治療薬を世に送り出しておりますが、上記実情から「てんかん」の成因と病態、その診断と治療に関する研究の進展に貢献したいと念じ、旧大日本製薬の創立90周年時（1987年：昭和62年）に『てんかん治療研究振興財団（てんかん財団）』を設立いたしました。

てんかん財団の主な事業内容は次のとおりです。

- ・ てんかんに関する基礎的研究および臨床への応用研究に対する助成
- ・ てんかんの研究に関する国際交流助成
- ・ てんかんの研究に関する招日研究助成
- ・ てんかんの研究の振興・普及・啓発

以 上